

# 平成30年度 保育園における自己点検・自己評価

社会福祉法人 春風と太陽  
あすなる保育園

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入してください。

〔記入方法〕

- ・ A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
- ・ 項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A：たいへんよい  
B：よい  
C：一部検討を要する  
D：改善を要する

## ◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				保育目標は、園児の発達等を考慮し、職員会議等で話し合っ設定しているが、全職員の共通理解については努力が必要である。
	(2)目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1)指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画は、クラス担任が子どもたちの姿をよく見てそれに合わせて作っている。
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1)1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。	○				適切である。
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。		○			行事については、子どもに過度の負担をかけないように、また楽しめるように工夫している。行事終了後には、反省会を行い、改善するようにしている。保護者の要望も取り入れられるところは取り入れている。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的。実践的な活動にしているか。	○				
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職員配置、仕事の分担については適切であるが、効率の面では努力が必要である。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3)職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			会議の効率化は更に進める必要がある。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				クラス運営については、クラスリーダーを中心に話し合いながら、子どもたちの成長、発達に合った目標を設定している。  異年齢児の交流は、遊びの中で十分にできている。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				保健対策は、看護師を中心に行っている。 避難訓練は、適切に行っているが、交通安全指導は散歩等の機会を利用して行っている。今後、警察署等と連携したい。
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。			○				

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
研究・研修	園内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○			研修で得たことは、保育の中で活かされていると思うが、園内研修は十分な時間をとることが難しいと感じている。
		(2)園内研修の計画・運営は適切か。		○		
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○		
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	○			
	園外研究・研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			園外研修には各個人が自主的に参加できると良いと思う。
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。		○		
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報을 適正に取り扱っているか。	○			適切に行っている。	
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			適切に行っている。 不審者等に対しては、避難訓練、防犯カメラ、鍵の設置などを行い、備えている。	
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3)不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。	○				
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			適切である。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○			小学校との交流は行っているが、回数が少ないため、今後もっと増やせるようにしていく。
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○			
		(3)指導者同士が、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○		
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○	

項目	内容	評価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
開 か れ た 保 育 所 づ く り	家 庭 ・ 地 域 社 会 と の 連 携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○				保育園見学の際には、時間の制限なく自由に見学してもらっている。 地域の行事等にも参加している。	
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○				
		(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○					
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○				
	子 育 て 支 援 の 推 進		(1)地域の子育て支援センターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。		○			保育参観、保護者懇談会などの機会を利用し、子どもの様子を伝えるとともに、講演会等の機会を設定している。 園庭開放では、地域の親子が遊べる機会を設けている。
			(2)地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			
			(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
			(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
			(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情 報 の 発 信		(1)保育園だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				園の情報発信は、保護者へ向けて定期的に行っている。 ポスター等で地域へのお知らせも行っている。
			(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外 部 評 価		(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		第三者評価については今後導入を検討していく。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○				